



ビジネスレポート Vol. 19

2021年4月1日 ▶ 2022年3月31日



Contents

- 1 トップメッセージ
- 2 「健康経営優良法人 ホワイト500」に認定
- 2-3 トピックス
UBEエラストマー(株)営業開始 ほか
- 4-5 特集
商号変更、ブランドタグラインの策定
- 6 連結業績ハイライト
- 裏表紙 会社情報・株式情報



UBE採用チーム
公式アカウント @ube_recruiting

山口県岩国市の「れんこん畑」です。毎年7月から8月頃に綺麗な花を咲かせます。



UBE株式会社

証券コード 4208

株主の皆様には、平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
第116期(2022年3月期)のビジネスレポートをお届けするにあたり、一言ご挨拶申し上げます。

当期の業績

当期においては、化学部門を中心に新型コロナウイルス対策の進展に伴う経済活動の回復を受けて需要が堅調に推移し、また原燃料価格高騰などを背景に販売価格も上昇したことから、売上高は前期を上回りました。営業利益・経常利益は、建設資材部門において石炭価格高騰の影響等を受けましたが、化学品の販売数量の増加や販売価格改善の効果が大きく、前期を上回りました。親会社株主に帰属する当期純利益も前期を上回りました。

配当について

当社は将来の投資に備えた自己資本の充実を図りながら、株主の皆様
に安定的かつ業績に対応した配当を継続して実施することを基本方針として
しております。

当期の期末配当は1株あたり50円とし、中間配当の1株あたり45円を
含む年間配当は前期と比べ1株あたり5円増配の95円とすることとしま
した。

また、次期につきましては、年間1株あたり100円の配当を予定しております。



代表取締役社長

泉原 雅人

新商号UBEと新中期経営計画

2022年度から、当社はセメント関連事業を分割して三菱マテリアル株式会社との統合会社であるUBE三菱セメント株式会社へ移管し、UBE株式会社へ商号を変更するとともに、新しい中期経営計画をスタートさせました。UBEグループの2030年の目指す姿を長期ビジョン「UBE Vision 2030 Transformation」として示し、その実現のための最初の3カ年の実行計画として2022年度を初年度とする新中期経営計画「UBE Vision 2030 Transformation ~1st Stage~」を策定し、以下の基本方針を掲げました。

1. スペシャリティ化学を中心としてグローバルに利益成長を追求
2. 地球環境問題に対応した事業構造改革
3. 持続的成長に向けた人的資本の充実
4. DXの推進による企業価値の向上と顧客価値の創出
5. ガバナンスの更なる向上

UBEグループ 2050年カーボンニュートラルに向けての2030年度目標の見直し

2021年4月に表明した「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」の中期(2030年度)目標をこのたび以下のとおり見直し、カーボンニュートラルに向けた施策を着実に推進してまいります。

①温室効果ガス排出削減目標： 50%削減(2013年度比) [従来は化学部門で20%削減]

②「環境貢献型製品・技術」の連結売上高比目標： 60%以上 [従来は50%以上]

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご理解とご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

UBEグループの社会的価値

〈創業の精神〉

「共存同栄」

「有限の鉱業から無限の工業へ」

〈パーパス(存在意義)〉

「創業以来の歴史の中で培ってきたモノづくりの技術を活かし、社会に必要とされている価値を、社会が求める安全で環境負荷の少ない方法で創り出し、人々に提供していくこと。これにより、人類共通の課題となった地球環境問題の解決に、また人々の生命・健康、そして未来へとつながる豊かな社会に貢献すること。」

「健康経営優良法人 ホワイト500」に認定

2022年3月、健康経営に関する種々の取り組みが評価され、経済産業省と日本健康会議が共同で実施する「健康経営優良法人2022(大規模法人部門、ホワイト500)」に認定されました。社員が自律的に健康増進活動を行いやすい環境づくりのため「健康経営宣言」および「心も身体も健やかに。みんなで取り組む健康経営」というスローガンを発表し、健康風土の育成を図っています。



2021年度 トピックス一覧

- 2021**
- 4月** 【化学】 化学カンパニーを廃止、各事業部門を社長直轄に
 - 4月** 【建設】 宇部興産建材(株)、ベトナム現地法人設立
 - 4月** 【全社】 商号の変更(宇部興産(株)→UBE(株))を決定
 - 4月** 【全社】 第12弾TVCM「変」篇、放映開始
 - 4月** 【建設】 セメント事業等の統合に関する承継会社を設立
 - 4月** 【全社】 「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」を宣言
 - 4月** 【化学】 UBE Europe GmbH、トルコ駐在員事務所設立
 - 4月** 【全社】 「国連グローバル・コンパクト」に署名
 - 6月** 【化学】 伊藤忠株式会社他とアンモニアの船用燃料利用等を検討する協議会を設立
 - 6月** 【全社】 宇部地区にて新型コロナワクチンの職域接種を実施
 - 7月** 【建設】 セメント事業等統合新会社の商号および代表者等を決定
 - 7月** 【全社】 ESG投資の代表的な指数である「FTSE4Good Index Series」、 「FTSE Blossom Japan Index」の構成銘柄に選定
 - 7月** 【全社】 消費者庁「内部通報制度認証(自己適合宣言登録制度)」に登録
 - 8月** 【全社】 「統合報告書2021」を発行
 - 9月** 【全社】 法務省「Myじんけん宣言」プロジェクトに賛同
 - 9月** 【化学】 少量・高薬理活性原薬の第五医薬品工場が本格運転開始
 - 10月** 【化学】 **UBEエラストマー(株)営業開始……………1**
 - 11月** 【化学】 NEDOほかと共同で、連続・自動合成法によるPEFC向け高性能触媒の合成に成功
 - 11月** 【機械】 **大型電動射出成形機「1600emⅢ」の販売開始……………2**
 - 11月** 【全社】 中国地域の「カーボンニュートラル推進協議会」の専門部会「カーボンニュートラル電力推進部会」に参画し活動開始
 - 12月** 【化学】 ポリイミドフィルム(ユーピレックス®)工場増設を決定
 - 12月** 【化学】 ルクサナバイオテック株式会社への第三者割当増資の引き受けによる出資を決定
 - 12月** 【化学】 **クリーンアンモニアの安定的な確保に向けて4社共同検討開始……………3**
- 2022**
- 1月** 【建設】 有機系はく落防止材のNEXCO仕様を宇部興産建材(株)が販売開始
 - 2月** 【全社】 **プロサッカーチーム レノファ山口FCとオフィシャルトップパートナー契約締結……………4**
 - 2月** 【全社】 宇部市市制施行100周年記念事業基金への寄付で紺綬褒章受章
 - 2月** 【全社】 宇部地区にて新型コロナワクチンの職域接種を実施
 - 2月** 【化学】 塩野義製薬株式会社と新規抗RSウイルス薬候補の共同開発契約を締結
 - 3月** 【全社】 ブランドタグライン「Transform Tomorrow Today」を策定
 - 3月** 【化学】 CDK7阻害薬の開発、製造および販売に関する全世界の独占的ライセンスをKirilys Therapeutics, Inc.に供与
 - 3月** 【化学】 保有するリゾホスファチジン酸受容体1 (LPA1) 選択的アンタゴニストに関する共同開発契約をHiLung株式会社と締結

1 UBEエラストマー(株)営業開始

会社分割(簡易新設分割)により設立した100%出資子会社で合成ゴム事業を承継するUBEエラストマー(株)が2021年10月に営業開始しました。研究開発・製造・販売を含む合成ゴム事業を分離・独立させて、採算管理を徹底し意思決定の迅速化を図るとともに、一丸となって効率化を図り収益性を回復させることにより、お客様のビジネスの成功と成長に貢献してまいります。UBEエラストマーは、世界各地の生産拠点から、お客様により良い製品をお届けしてまいります。



UBEエラストマー 千葉工場看板除幕式

2 大型電動射出成形機「1600emⅢ」の販売開始

宇部興産機械(株)(2022年4月よりUBEマシナリー(株))は、カーボンニュートラルに貢献する業界トップクラスの省エネ性能と、省スペース・低床化を実現した射出成形機emⅢ(イーエムスリー)シリーズに、型締力1,600トンサイズの大規模機を開発し販売を開始しました。消費電力や機械質を従来の電動成形機より20%以上低減(当社比)するなどランニング費用を削減し、またVOC排出削減が可能な環境に優しい水溶性塗料を採用しました。ドライサイクルを従来の電動成形機より30%短縮(当社比)して業界最速を実現して生産性向上に貢献し、機長のコンパクト化や低床設計により、生産性および省スペース性・作業性などをアップしました。



写真は1300emⅢ(1600emⅢは製造中)

3 クリーンアンモニアの安定的な確保に向けて4社共同検討開始

当社、住友化学株式会社、三井化学株式会社および三菱ガス化学株式会社の4社は共同でクリーンアンモニアの安定的な確保に向けて検討を開始することに合意しました。アンモニアは燃焼時に二酸化炭素を排出しないこと、水素含有量が高いことなどの特性により、近年ではカーボンニュートラルに向けた次世代エネルギー源として世界的な需要拡大が見込まれていますが、日本での安定的かつ競争力のあるクリーンアンモニア確保を目指し、4社それぞれの取り組みに加え、新たに4社共同での検討を開始いたしました。



当社アンモニア製造工場

4 プロサッカーチーム レノファ山口FCとオフィシャルトップパートナー契約締結

山口県山口市を本拠地とするプロサッカーチーム レノファ山口FCとオフィシャルトップパートナー契約を締結しました。1897年の創業以来、山口県に主要製造拠点を有し、長年にわたり企業活動を推進してきており、創業者の渡辺祐策翁が唱えた「共存同栄」精神を受け継ぎ、地域社会との共生に取り組んでまいりました。今回のパートナー契約締結を通じて、スポーツ振興の面からも地域の活性化に貢献するとともに、未来へとつながる豊かな社会の実現を目指してまいります。



レノファ山口FCと契約締結会見

商号変更

1897年に「匿名組合沖ノ山炭鋳組合」として創業して以来、機械、セメント、化学へと事業を拡大し、1942年に各事業会社が合併し商号を「宇部興産株式会社」として、80年の歴史を紡いでまいりました。

2022年4月より、宇部興産は商号を「UBE株式会社」へ変更いたしました。

同時に、1999年に機械事業を100%子会社として分社化した「宇部興産機械株式会社」は、商号を「UBEマシナリー株式会社」へ変更いたしました。また、セメント関連事業は、三菱マテリアル株式会社との統合会社である「UBE三菱セメント株式会社」へ移管いたしました。

これによりUBE本体は化学事業の会社となり、再びセメントと機械の事業は別会社として各社がより一層自立的なグループ経営を目指していくこととなりました。これまでの複合事業会社から化学事業を中心に更にグローバルビジネスを展開し、地球環境問題と人々の生命・健康、そして豊かな未来社会へ貢献する「UBE」グループとして新たな歴史を築いていくことを目指してまいります。

自然がある。化学とある。



ブランドタグラインの策定

商号をUBE株式会社へ変更し化学事業を中心とする新経営体制へ移行することを機に、ブランドタグラインを新たに以下のとおり策定いたしました。

「Transform Tomorrow Today」

「Transform Tomorrow Today (今日、明日を変える)」は、「私たちの今日の行動が明日の世界を創造する」という意味を込めています。このブランドタグラインは、UBE株式会社および化学事業に関するグループ会社においてグローバルに展開いたします。

タグラインのロゴとその背景にある思いを表わすブランドストーリーは以下のとおりです。



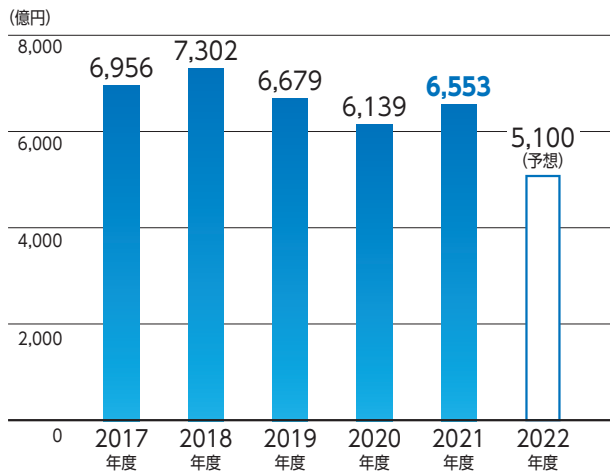
▶ブランドストーリー◀

今日、この瞬間は、明日へと続いている。
私たちが話したこと、考えたこと、行動したこと。
すべてが、明日の世界を形づくる。
今日を変えれば、明日を変えることができる。
私たち
UBEは、サステナブルな明日のために、
地球環境問題の解決に挑む化学の会社へと舵を切りました。
時代の変化に応えるフロンティアスピリットと、
独自の技術力によって、環境貢献型の製品やサービスを開発。
社会が直面する課題の解決をリードし、
豊かな暮らし、地球環境を支えています。
Transform Tomorrow Today
今日も、世界のどこかで。
創業以来受け継いできた共存同栄の精神と共に、
私たちは、明日を変える挑戦を続けています。

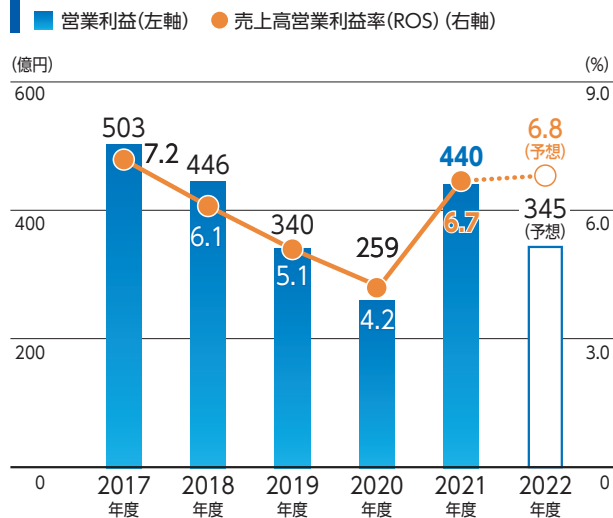
今後、新しい社名とブランドタグラインのもと、一層のグローバル化と地球環境問題への取り組みを進めます。2021年4月に「UBEグループ 2050年カーボンニュートラルへの挑戦」を宣言したとおり、事業活動から排出される温室効果ガス(GHG)実質排出ゼロに挑戦し、製品・技術をとおして社会全体のカーボンニュートラルに貢献することを目指します。長い歴史の中で培われてきた「確かなものづくり力」と、「スペシャリティケミカル技術」を強みとして、サステナブルな社会に求められる価値を創出し続け、持続的成長を実現してまいります。

連結業績ハイライト

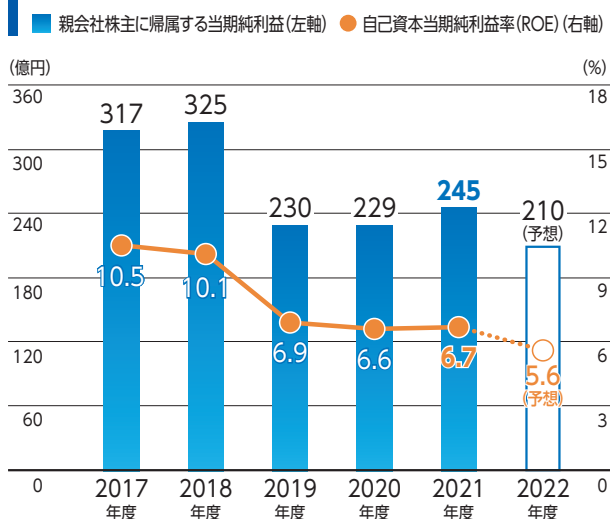
売上高



営業利益と売上高営業利益率 (ROS)

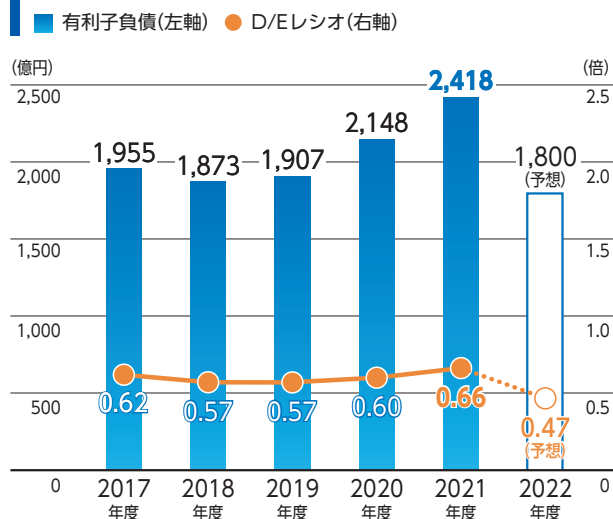


親会社株主に帰属する当期純利益と自己資本当期純利益率(ROE)*



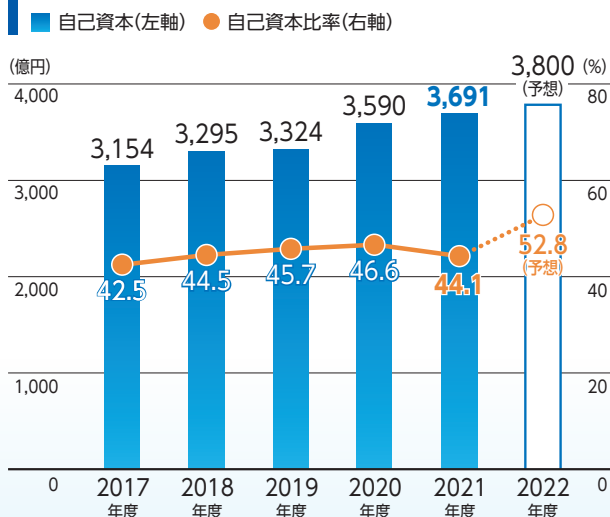
*自己資本当期純利益率(ROE) = 親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本

有利子負債とD/Eレシオ*



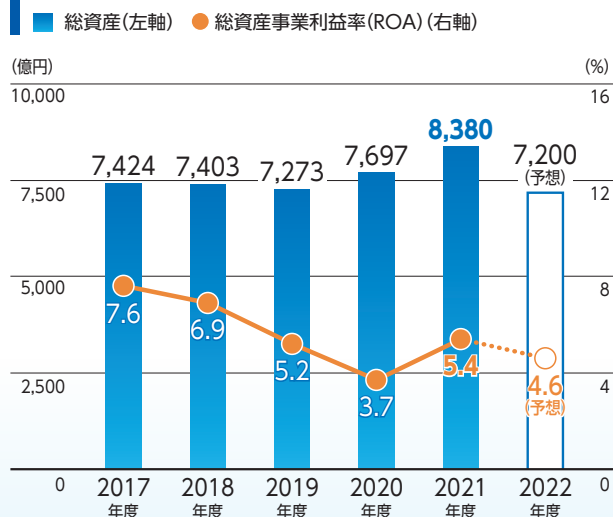
*D/Eレシオ = 有利子負債 / 自己資本

自己資本と自己資本比率*



*自己資本比率 = 自己資本 (=純資産-新株予約権-非支配株主持分) / 総資産

総資産と総資産事業利益率 (ROA)*



*総資産事業利益率(ROA) = 事業利益 (=営業利益+受取利息+受取配当金+持分法投資損益) / 総資産

会社情報・株式情報

会社概要 (2022年3月31日現在)

設立	1942 (昭和17)年3月
資本金	58,435百万円
従業員数	2,058人 (連結 9,849人)
連結対象会社	91社 (連結子会社65社、持分法適用会社26社)

新役員 (2022年6月29日現在)

取締役会長	山本 謙	取締役監査等委員	山元 篤
代表取締役社長	泉原雅人	社外取締役監査等委員	庄田 隆
代表取締役	玉田英生	社外取締役監査等委員	山本爲三郎
取締役	藤井正幸	社外取締役監査等委員	鈴木智子
社外取締役	東 哲郎		
社外取締役	福水健文		



山本 謙



泉原雅人



玉田英生



藤井正幸



東 哲郎



福水健文



山元 篤



庄田 隆



山本爲三郎



鈴木智子

株主メモ

事業年度	毎年4月1日より翌年3月31日まで
定時株主総会開催時期	毎年6月下旬開催
基準日	定時株主総会 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
公告の方法	電子公告 (http://www.ube.co.jp)
株主名簿管理人 特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
(同連絡先)	〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 ☎ 0120-232-711 (通話料無料)

株式に関するお手続きについて

お手続きの内容	証券会社の口座を開設されている株主様のお問い合わせ先	証券会社の口座を開設されていない株主様のお問い合わせ先
単元未満株式の買取・買増	お取引先の証券会社	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
住所・氏名等の変更		
株式の口座振替請求		
配当金受取り方法の指定		
未払配当金のお支払	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部	
その他株式事務について		

株式に関する「マイナンバー制度」のご案内

市区町村から通知されたマイナンバーは、株式の税務関係のお手続きで必要となります。

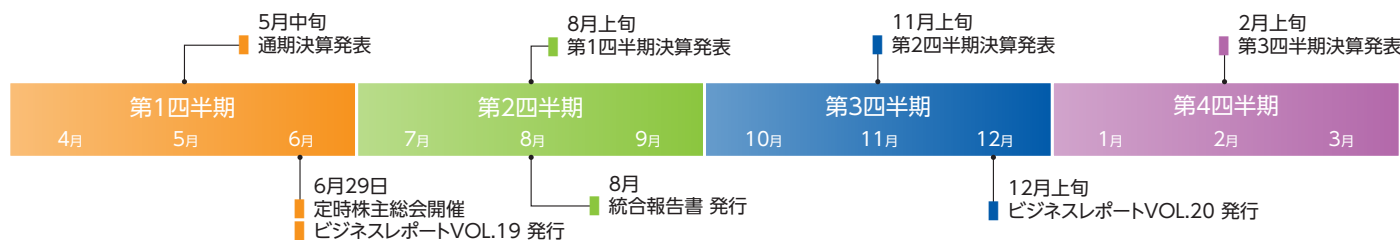
このため、株主様からお取引の証券会社等へマイナンバーのお届出をお願いいたします。

マイナンバーのお届出に関するお問い合わせ先

証券口座にて株式を管理されている株主様
お取引の証券会社

証券会社とのお取引がない株主様
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
フリーダイヤル 0120-232-711

IRカレンダー (2022年6月~2023年5月)



UBE株式会社

東京本社 〒105-8449 東京都港区芝浦1-2-1 シーパンスN館
宇部本社 〒755-8633 山口県宇部市大字小串1978-96



※本ビジネスレポートに記載されている事項には、将来についての計画や予想に関する記述が含まれています。実際の業績は当社の予想と大きく異なることがありますをご承知おきください。

環境に配慮したFSC®認証紙と植物油インキを使用しています。
見やすく読みまちがえにくいユニバーサルデザインフォントを採用しています。